

## 例会、50人交流深める

### 在仙置賜人会

在仙置賜人会の例会が11月28日、仙台市のスマイルホテル仙台で開かれ、置賜出身者ら約50人が参加、近況報告などを通して交流を深めた。

安部金之丞（きんのじょう）会長があいさつした後、たかはた伊達の会会長の近清剛・高畠町観光協会理事長が講演。写真。初代仙



台藩主の伊達政宗が置賜で生まれ育った史実を振り返りながら、「置賜には政宗の歴史がたくさん残っている。市町村の枠を超えネットワークをつくり、きちんと伝えていくことで自分たちが住む町に誇りを持てるし、地域発展にもつながる」と強調した。

懇親会には仙台の大学で学ぶ仙台興議館寮の学生8人も参加した。全員がマイクを手に近況や将来の夢を披露すると、「頑張れ！」と温かい声援が送られていた。